

新型コロナウイルス感染症で
影響を受ける事業者の皆さまへ

利子補給を 実施します

新型コロナウイルス感染症
拡大によって影響を受けてい
る事業者に対し、桐生市制度
融資において、利子補給を実
施します。

対象は次の全ての要件を満た
す事業者

① 4月1日（水）から9月30
日（水）までに、桐生市小口
資金（運転資金）または桐生
市経営安定資金（受注、売上

など減少のための資金）の融
資を新たに受ける※借り換え
は対象外

② 新型コロナウイルス感染症
に起因し、その事業に係る当
該災害などの影響を受けた後、
最近1か月の売上高が前年同
月と比較して5パーセント以
上減少、かつ、その後の2か
月間を含む3か月間の売上高
が前年同期と比較して5パー

セント以上減少することが見
込まれる

③ 市内に店舗、工場、事業所
などを有し、同一業種を1年
以上継続している

④ 市税などの滞納がない※過
年度分を含む

利子補給期間は3年

利子補給金額は毎年1月1日
から12月31日までに金融機関
に支払った利子額のうち、1
年目は全額。2年目以降は2
分の1以内の額。

問い合わせは商工振興課商業
金融担当（☎内線563）

県内事業者向け 出張相談会を行います

金融機関や中小企業診断士などによる相談会です。

期日＝5月15日（金）

時間＝午前10時～午後3時（1社あたり約50分）

場所＝桐生商工会議所（錦町三丁目）

対象＝新型コロナウイルス感染症により影響を受けている県内事業者

相談内容＝①資金繰り②雇用、労働③経営、設備など

募集数＝各相談とも5件程度（先着順）

申し込み＝5月13日（水）正午までに、群馬県感染症対策県内企業ワンストップセンターへ。詳しくは、県ホームページ（https://www.pref.gunma.jp/06/g09g_00339.html）をご確認ください。

問い合わせ＝群馬県感染症対策県内企業ワンストップセンター（☎027-226-2731）

長期で低利、固定金利 中小企業者向け制度融資

市では、中小企業者、起業を目指す人などを支援するため、事業に必要な資金を円滑に調達することができるよう、各種融資制度を設けています。

なお、同制度における信用保証料は市が補助します。※補助率は融資によって異なります。

詳しくは、パンフレット「中小企業向け桐生市制度融資のご案内」をご覧ください。パンフレットは、商工振興課（市役所3階）と市ホームページにあります。

申し込み＝市内とみどり市大間々町などの金融機関（農業協同組合、ゆうちょ銀行を除く）へ。

問い合わせ＝取扱金融機関、商工振興課商業金融担当（☎内線563）



起業を目指す人へ

インキュベーション・オフィスで 起業を応援します

インキュベーション・オフィス（創業者入居支援施設）は、起業に関心のある人や新たな分野への事業展開を目指す人を支援するためのビジネス拠点です。貸しオフィスと専門家による経営支援を行っています。
問い合わせ＝商工振興課商業金融担当（☎内線563）

入居者募集

貸しオフィスの居室には、机やイス、高速インターネット回線などを完備し、すぐにビジネスを始めることができます。賃料1万円（税別）から入居できます。

起業相談

創業・経営相談の専門家による支援として、起業や新事業への展開など、ビジネスに関する相談に応じています。次のような相談がある人は、ぜひご利用ください。

- ・ 起業に関心がある
- ・ 新しく事業を始めたい
- ・ 事業が思うように進まない



期日＝毎週水曜日※祝日は除く

時間＝午前9時～午後5時

申し込み＝電話でインキュベーション・オフィス（☎30-3690）、商工振興課商業金融担当（☎内線563）へ。

インタビュー



**ピンチをチャンスに！
新たなビジネスへ挑戦**

卒業企業
（平成26年4月入居、
平成30年3月卒業）
株式会社 アイフオー i 4
石橋進さん

低額な賃料はもちろんのこと、異業種との交流ができる環境の中で事業が行えることに魅力を感じ、入居を決めました。

入居者同士で切磋琢磨することで、起業や事業継続に対する意欲向上にもつながりました。卒業企業同士の交流もあり、コミュニティやネットワークの形成にも役立っています。ほかにも、勉強会を開催したり、企業とのマッチングフェアに出展するなどしてビジネススキルを学びました。

今後は、これまでの方向性を踏襲しながら、新たなビジネスを展開していきたいと考えています。



**夢の実現に向けた
アドバイスをしています**

支援施設事務局
インキュベーション・
オフィスマネージャー、
企業支援コーディネーター
谷内達夫さん

「パン屋を開業したい」「フィットネスジムを開きたい」「書類の作成方法を教えてほしい」など、多種多様な内容で、あらゆる業種・職種の人から相談を受けます。また、年齢層も幅広く、10代の大学生から60代までの人が相談に訪れます。

事業計画書の作成や創業の準備にあたっては、時折り厳しいアドバイスをすることもあります。入居者や相談者の「夢の実現」に向けて、具体的にどうすべきか、私も一緒に悩みながら真剣に取り組んでいます。